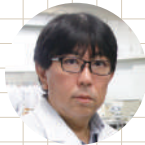


生物生命学部

[長濱研究室]

長濱先生



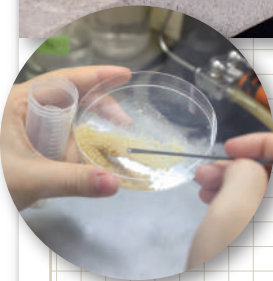
竹をおいしく食べて健康に
放置竹林整備にもつなげる

熊本県は全国3位の竹の生産地である一方で、竹林放置による竹害が課題となっており、「食べる竹・使う竹・魅せる竹生産支援事業」が展開されています。その中の「食べる」に着目した研究で、竹に認知症やパーキンソン病などメンタルヘルスに広く効く成分が含まれることを解明。高齢化社会の健康を支えるだけでなく、竹の利活用によって竹林整備さらには地球温暖化ガスの削減につながることを期待されます。

中村さん 2023年卒業 熊本県 / 文徳高校出身

微生物の力で 竹の有効成分を発見

環境系への就職を目指しており、内容が直結するこの研究室を選びました。粉末化したタケノコに麴を合わせて微生物の力で分解し、成分を分析。認知症の抑制に効果的な成分が複数見つかり、大きな手応えを感じました。微生物相手の研究は、思い通りにならない難しさも面白さもひとしお。この発見が竹利活用、そして竹林整備へとつながると嬉しく思います。



3

すべての人に
健康と福祉を



13

気候変動に
具体的な対策を



15

誰の暮らしも
守ろう

